

高鍋町景観計画 策定懇談会

NEWS

vol.

4

第4回 高鍋町景観の未来を語り合う！！

あいにくの雨模様ですが、今日もはりきっていきましょう

服部委員長挨拶



グループ分け



好きな鍋は…
肉系、魚系？

銀杏の葉もすっかりと色づき、道路に黄色いじゅうたんが敷かれてきました。秋も終わりを迎え、本格的な冬を目の前にした11月29日（木）に「高鍋町景観計画策定懇談会」の第4回を開催しました。

第4回は、『高鍋景観の未来を考えよう！』をテーマに第1回高鍋町景観計画策定懇談会から第3回まで議論してきたお宝景観を守るためのルール、整備方針、しくみなどについて考えていきました。

具体的には、今までの景観計画策定懇談会の内容について振り返り、高鍋町の景観特性や課題等について復習した後、今までの意見がちりばめられた景観形成方針を見ながら、高鍋町の景観の未来について語り合いました。

高鍋のお宝景観を守っていくため、また、高鍋らしい景観を生み出していくために、終了予定時間を大幅に超えて様々な意見が飛び交いました。皆さんの高鍋に対する熱意や愛情をひしひしとを感じる懇談会となりました。

高鍋町 景観計画策定懇談会の流れ

- 第1回** 8月23日（木）
 『高鍋景観のいろはを共有しよう！』
 ●「景観の見方・とらえ方」（講義）
 ●「いい眺めって どんな眺め？」
- 第2回** 9月26日（水）
 『“お宝景観”をあぶりだそう！』
 ●高鍋の景観づくりについて情報提供
 ●大事にしたい景観や気になる景観の抽出
- 第3回** 10月20日
 『まちを歩いて確かめよう！』
 ●重要な地区の現地確認
 ●重要な地区の魅力・問題点の整理
 ●景観の将来イメージの検討
- 第4回** 11月29日 今回
 『高鍋景観の未来を考えよう！』
 ●景観形成方針の確認
 ●景観ルールの確認
- 第5回** 1月中旬
 『景観計画をまとめよう！』
 ●景観計画の内容確認
 ●景観まちづくりへの展開に向けて

第4回プログラム

テーマ：“高鍋景観の未来を考えよう！”

19:00 ① 開会・あいさつ

19:05 ② 全体の流れと

本日のプログラムの説明

③ 前回のふいかえり

④ 景観計画骨子イメージの説明

19:30 ⑤ グループワーク

① 景観類型別イメージについて

② 目標・基本方針について

20:40 ⑥ 発表・まとめ

20:55 ⑦ 閉会・あいさつ

高鍋の景観計画（骨子）

第1回から第3回までの景観計画策定懇談会の中で、皆さんから挙げて頂いた意見を整理した後に、高鍋町の景観の将来像を描いた高鍋町景観計画の骨子について説明を行いました。高鍋町の景観を①市街地景観ゾーン、②商店街景観ゾーン、③幹線道路沿線ゾーン、④田園景観ゾーン、⑤日向灘景観ゾーン、⑥台地景観ゾーン、⑦丘陵地景観ゾーンの7つに分類し、それぞれの景観形成の方向性についてイメージ図を見ながら確認していきました。



高鍋景観の未来を語り合う！

7つに分類したゾーンの景観形成の方向性イメージ図は、皆さんの描く高鍋町の景観の未来に近かったでしょうか？高鍋の景観計画の説明を聞いた後、7つの景観ゾーンについて、「どうすればもっと高鍋景観の良さが守られていくか」、「どうすれば、高鍋景観の魅力を今まで以上に引き出していくことができるか」を考えて頂き、班ごとに高鍋景観の未来について語り合いました。

専門家としての視点と生活者からの目を光らせながら、様々な角度から意見が挙げられました。特に「住民を景観づくりやまちづくりに如何に巻き込んでいくか？」という部分の関心が高く、楽しく景観づくりに参加してもらうための仕組みやしかけに関する意見もたくさん頂きました。

■作業の様子

A班

白熱した議論を展開中



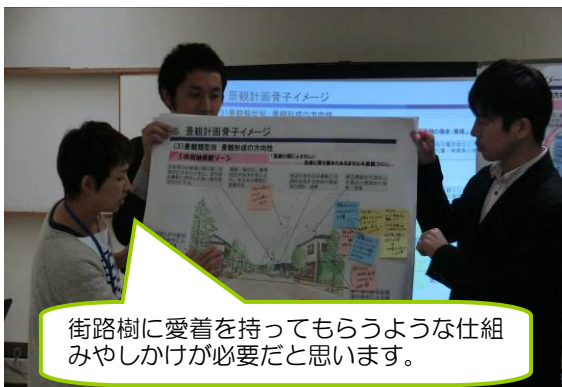
商店街は積極的に城下町の風情を出し、人中心の空間にしていくべきです。

B班



各個人が家の前の街路樹足回りを草花緑化すれば、道路に愛着を持ってくれそうです

今回は両班とも女性が発表



街路樹に愛着を持ってもらうような仕組みやしかけが必要だと思います。



足回りの花壇コンテスト等をする、皆さんが関心を持ってくれるんじゃないでしょうか。

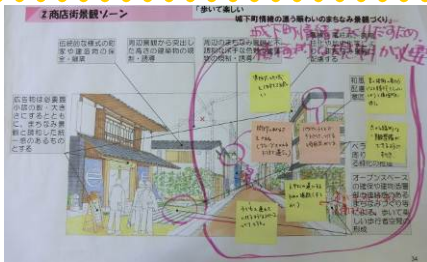
■作業成果

A班

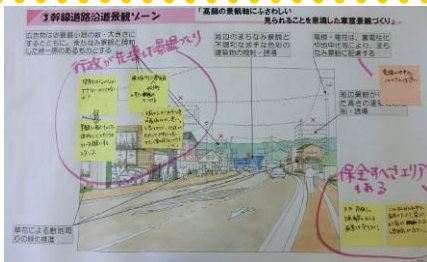
①市街地景観ゾーン



②商店街景観ゾーン



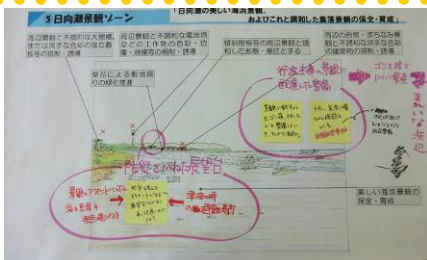
③幹線道路沿線景観ゾーン



④田園景観ゾーン



⑤日向灘景観ゾーン



⑥台地/⑦丘陵地景観ゾーン

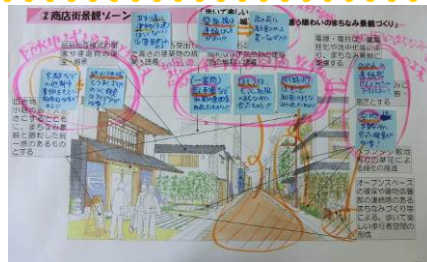


B班

①市街地景観ゾーン



②商店街景観ゾーン



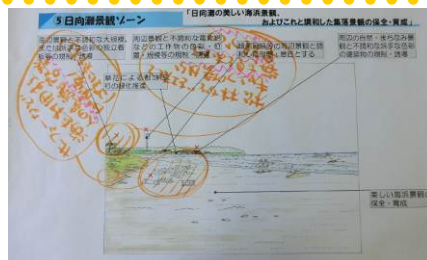
③幹線道路沿線景観ゾーン



④田園/⑥台地/⑦丘陵地景観ゾーン



⑤日向灘景観ゾーン



各ゾーンごとの意見

	A班	B班
<p>制度に関する意見</p> <p>①市街地 景観ゾーン</p> <p>仕組みに関する意見</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・舗装の色が薄茶色だと良い ・ゾーンの一部を城下町ゾーンとして積極的に景観づくりをする ・電柱は色を抑え、無駄な電線はなくす ・街路樹の樹種や剪定の仕方についてある程度統一感を持たせる ・家の前の道路の花壇を植栽してもらえると良い ・イチョウ祭りなど落葉をプラスに捉えるイベントを行い、意識を変えていく ・地場の造園業者を活かし、造園技術者の育成することも必要 	<ul style="list-style-type: none"> ・個別の家の駐車場の修景 ・派手すぎる看板は良くない ・地域単位で緑化のコンセプト決め、まとまった規模の緑化をする ・まちの駅の制度をもっと活用したら良い ・蚊口・高月線（駅～黒谷）の景観は重要 ・庭先緑化のコンテスト等を開催し、草花緑化したくなるしくみづくりが効果的 ・住民がイベントや制度を周知できるように、花苗や種などを配布したら良い ・各個人が家前の街路樹足回りを草花緑化してくれると良い
<p>空間づくりに 関する意見</p> <p>②商店街景観 ゾーン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・街灯、パラペットなど、城下町の雰囲気が出るように整備する ・子供が連れて行ける人中心の道にする ⇒車が走りにくいように植栽する等 ・準防火地域を外してほしい ・昔の建物の象徴となる素材（しっくいなど）を積極的に使う ・点から線的な景観整備ができるようにすべき 	<ul style="list-style-type: none"> ・舗装、街灯、駐車場等を和風の雰囲気に合ったものにする ・のれんの連続感がアピールできると良い ・空地はもっと町並みに合った修景が必要 ・防火地域と折合いのつく修景アイデアが必要 ・壁面線は連続した方が良い ・店の前に駐車スペースを置かない ・高い建物は雰囲気が壊れる
<p>③幹線道路 沿線景観 ゾーン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・お店側が派手な色の看板を避けるように、行政が率先してデザインの良いサインを設置 ・電柱の地中化ができれば良い ・景観に配慮した建物にしてもらうようお願いするスタンスで取り組む ・国道 10 号の南側、日南海岸の見える風景は保全したい 	<ul style="list-style-type: none"> ・高鍋の入口は玄関口らしい工夫が必要 ・那須高原や阿蘇のように地域色を活かしたロードサイドショップになると良い ・広告物は高さ、色は特にコントロールが必要
<p>④田園景観 ゾーン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・水のあるしかけで水路を活かしたい ・スレート倉庫を何とかしたい ・斜面林の保全がしっかりできるような制度、管理が必要 ・建物の色彩については最低限規制する 	<ul style="list-style-type: none"> ・レンゲ、コスモス、ヒマワリ、水路沿いの草花など季節ごとに楽しめる植栽 ・電波塔は背景によってふさわしい色が異なるので場所ごとに配慮する
<p>⑤日向灘 景観ゾーン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ごみ箱、トイレ等浜辺を利用しやすくする整備を行政が積極的に行い、ゴミを捨てにくい環境にし、きれいな浜辺を保つ ・風景のアクセントになり、津波時の避難場所等、防災も考えた展望台を設置 	<ul style="list-style-type: none"> ・松林などを工夫してキャンプ場から海を見通せる景観づくりが必要 ・サーファーなど海を利用する人のゴミに対する意識啓発が必要
<p>⑥台地景観 ゾーン</p> <p>⑦丘陵地 景観ゾーン</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・来訪者や農作業者のための休憩スペースを充実させる ・建物の色彩については最低限規制する ・電波塔はかなり目立つので色や場所を規制することが必要 ・古墳群や四季彩のむらなどのポイント箇所は積極的に整備・規制する 	<ul style="list-style-type: none"> ・レンゲ、コスモス、ヒマワリ、水路沿いの草花など季節ごとに楽しめる植栽 ・電波塔は背景によってふさわしい色が異なるので場所ごとに配慮する

第5回 高鍋町景観計画策定懇談会のお知らせ

平成 25 年 2 月 5 日（火） 19：00～

今回は、今まで話し合ってきた高鍋町の景観についてまとめた景観計画について確認していきます。高鍋町の景観の将来像を確認していきましょう。